

国立政治大学

東アジア共同体論

実施期間：2013年2月~2013年6月

- 第1回 「東アジア共同体とは何か？東アジア諸国の現状と重要性」
佐藤洋治（ワンアジア財団 理事長）
- 第2回 「地域主義理論の研究（1）：自由主義、ネオ自由主義」
鄧中堅（国立政治大学 院長）
- 第3回 「地域主義理論の研究（2）：リアリズム、ネオリズム」
邱坤玄（国立政治大学 教授）
- 第4回 「東アジア地域主義の発展と変遷（1）中華秩序と大清主義」
唐啓華（国立政治大学 教授）
- 第5回 「東アジア地域主義の発展と変遷（2）：朝鮮主義と日本主義」
李 明（国立政治大学 教授）
- 第6回 「東アジア地域主義の発展と展望（3）：中国台頭と日米覇権」
朱雲漢（台湾大学 教授）
- 第7回 「東アジア地域主義の外部要素：アメリカ覇権主義と地域インパクト」
楊念祖（行政院国防部 副部長）
- 第8回 「東アジア地域主義の内部要素：日中の覇権争奪とアセアン主義」
劉徳海（国立政治大学 教授）
- 第9回 「政治面：東アジア共同体」
胡為真（総統府国家安全会議 秘書長）
- 第10回 「経済面：東アジア経済共同体」
蔡増家（国立政治大学 所長）
- 第11回 「安全面：東アジア安全共同体」
沈呂巡（行政院外交部 政務次長）
- 第12回 「法律面：東アジア共同体の人権法問題」
江林英基（日本明海大学 名誉教授）
- 第13回 「アメリカの国家発展戦略」
程建人（元駐米大使）
- 第14回 「中国の国家発展戦略」
趙建民（国立政治大学 特聘教授）
- 第15回 「日本の国家発展戦略」
今井正（元日本交流協会台北事務所 所長）

- 第 16 回 「アセアンの国家発展戦略」
梁東屏（中国時報・駐東南アジアベテラン記者）
- 第 17 回 「東アジア共同体学術シンポジウム」
- 第 18 回 期末試験